令和6年度シラバス　歯科衛生士科

神戸総合医療専門学校

科目名	授業形態	担当教員名	
高齢者歯科学	講義	児玉　秀樹	
時間数（単位数）	**授業回数**	**年次**	**開講時期**
30　時間　（　2　単位）	15　回	2　年次	前期

授業の目的・概要

歯科衛生業務を行うために必要な高齢者の身体的・心理的特徴と歯科治療を理解する事を目的とする。

授業の到達目標

1. 人口の超高齢化による社会環境の変化を説明できる。
2. 高齢者のための社会保障と医療・保健.福祉を説明できる。
3. 全身および口腔の加齢と老化を説明できる。
4. サルコペニアとフレイルを説明できる。
5. 高齢者の全身疾患と安全管理を説明できる。
6. 歯科訪問診療を説明できる。
7. 高齢者の摂食嚥下障害の原因と症状を説明できる。
8. 口腔機能低下症の評価法とその対応について説明できる。

授業計画

回	内容
1	Ⅰ編　高齢者をとりまく社会と環境　1章　高齢社会と健康
2	2章　高齢者にかかわる法制度　3章　高齢者の居住形態・施設および入院設備
3	Ⅱ編　加齢による身体的・精神的変化と疾患　1章　加齢に伴う身体的機能の変化
4	2章　高齢者の精神的・心理的変化　3章　高齢者に多い全身疾患・障がいおよび口腔疾患
5	3章　高齢者に多い全身疾患・障がいおよび口腔疾患
6	Ⅲ編　高齢者の状態の把握　1章　高齢者の生活機能の評価
7	2章　高齢者と臨床検査
8	3章　高齢者の栄養状態　4章　高齢者の薬剤服用
9	Ⅳ編　口腔のケア　1章　高齢者に対する口腔のケア　2章　有病高齢者への口腔のケア
10	2章　有病高齢者への口腔のケア　3章　要介護高齢者への口腔ケア
11	Ⅴ編　摂食嚥下リハビリテーション　1章　高齢者のリハビリテーションの概要
12	2章　摂食嚥下の評価と対応
13	3章　誤嚥瑛肺炎の予防のための訓練　4章　在宅訪問歯科診療における摂食嚥下リハビリテーション
14	Ⅵ編　高齢者に関わる医療と介護　Ⅶ編　高齢者歯科における歯科衛生過程
15	Ⅶ編　高齢者歯科における歯科衛生過程

成績の評価方法と基準

種別	割合	評価基準・その他備考
筆記試験	90%	試験の成績を用いる
レポート･課題		
小テスト		
平常点	10%	授業態度や積極性を評価する
その他		
自由記載		

教科書

書名	著者・編集者名	出版社名
歯科衛生学シリーズ　高齢者歯科学	全国歯科衛生士教育協議会	医歯薬出版株式会社
歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション　第2版	日本歯科衛生士会　監修	医歯薬出版株式会社
自由記載		

参考文献

書名	著者・編集者名	出版社名
なし		
自由記載		

備考